

項目	内容
名称	アカショウマ [英]- [学名]Astilbe thunbergii (Sieb. et Zucc.) Miq. Var. thunbergii
概要	アカショウマは、本州、四国、九州の山地に見られる多年生草本である。日本薬局方では、ショウマ (升麻) (サラシナショウマの根茎) が解熱、発汗、消炎薬として収載されているが、食品のアカショウマと混同しないよう、注意が必要である。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> 根：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ベルゲニン (bergenin)、アスチルビン (astilbin)、エウクリフィン (eucryphin) (PMID:16920297)、トリテルペン (アスチルビン酸、3,6-ジヒドロキシ-12-オレアネン-27-カルボン酸、β-ペルトポイキノール酸) (102) などを含む。
分析法	-
有効性	
ヒトでの	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(PMID:16920297) J Ethnopharmacol. 2007 Jan 3;109(1):72-7. (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (101) 学名でひく食薬区分リスト 薬事日報社 佐竹元吉 監修 (102) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規	